

令和5年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 文化振興 課

1. 基本情報

1003

施設名	市立伊丹ミュージアム		
施設の設置目的	歴史、文化及び芸術に関する事業を推進することにより、市民の教養の向上並びに文化及び芸術の振興を図るとともに、まちのにぎわいの創出に寄与する		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施策：歴史・文化 主要施策：芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	伊丹ミュージアム運営共同事業体 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前2丁目5-20		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の来館者数	
	今年度の目標値	140,000	上期の実績値 63,742

2. 利用状況

利用状況等の推移	H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
来館者数 (人)					225,238	63,742	-
貸室稼働率 (%)					20	20	-
事業開催件数(件)					148	107	-
延べ事業参加者数 (人)					197,782	65,185	-

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

<単位:千円>

区分		令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023) 計画	令和5年度 (2023) 実績 (上期)		
指定管理者の収支	収入	使用料収入		48,108	19,221	12,020	
		事業収入		44,277	22,821	12,802	
		その他		3,041	300	300	
		指定管理委託料		233,195	249,900	120,138	
		①合計		328,621	292,242	145,260	
	支出	維持管理	光熱水費		28,145	38,213	12,911
			清掃等委託料		27,747	28,894	7,947
			土地建物賃料		0	0	0
			修繕料		1,904	2,000	815
		運営	人件費		148,463	140,855	64,727
事業等経費				76,685	75,706	31,580	
その他				6,464	6,574	2,489	
指定管理納付金		0	0	0			
②合計		289,408	292,242	120,469			
純収支 (①-②)			39,213	0	24,791		

		H30	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入					254	0
	(内、使用料収入)					0	0
	市の支出					238,152	120,138
	(内、指定管理委託料)					233,195	120,138
	実質経費 (歳出-歳入)					237,898	120,138

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果						
		指定管理者自己評価		施設担当課評価				
		評価	特記事項	評価	担当課所見			
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	保守点検等の実施管理や備品管理については適切に実施している。修繕業務も随時市へ報告し、適切に対応。必要性の低い照明回路にはシールを貼り、適宜消灯することにより節電にも継続的に取り組んでいる。	A	清掃状態に対する利用者の満足度も高く、常に清潔に保たれている。保守点検等の実施管理や備品管理も適切である。修繕業務も所管課や営繕課と適宜協議し、適切に実施。節電に対する職員の意識付けも行っている。		
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B					
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B					
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A					
	職員配置などの実施体制	環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B					
		館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B		職員を1名増やし、必要な資格も含め適正に職員を配置している。専門分野の研修を自主的に開催し、研鑽している。		B	業務に必要な資格を持つ職員が適切に配置されている。専門分野の研修も自主的に開催され研鑽できている。
職員研修は、計画どおり実施しているか。	B							
防犯・防災対策への取組状況	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B	伊丹ミュージアムの消防計画に基づき、消防訓練を実施。連絡体制も整備している。	B	緊急時の連絡体制は整っている。消防計画に基づいた消防訓練も実施している。			
	緊急時の連絡体制は整っているか。	B						
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	避難訓練を実施しているか。	B	利用者からの意見・要望には迅速・真摯に対応を行っている。複雑な館内構造に対しては、案内サイン等の工夫とスタッフによる直接対応で分かりやすい施設案内に努めている。	B	デジタルミュージアムの構築などサービス向上へ向けた取り組みを行っている。アンケート結果をもとに利用者の意見・要望に対応している。		
		サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B					
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B					
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B					
	事業等の実施状況	特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		展示会、講座、イベント等を開催し、好評を得ている。郷町〇店の実施回数等を増やし、中心市街地のにぎわい創出にも寄与している。		A	計画に沿った事業を着実に実施できている。市内企業の出店による「伊丹郷町〇店」は実施回数も増やし、中心市街地のにぎわいの創出に寄与している。
		指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A					
	個人情報保護・情報公開への取り組み	施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		個人情報保護方針に基づき運営。HPの充実を図り、定期的にSNS等での発信を行うなど、積極的に情報提供を行っている。		A	個人情報を適切に取り扱っている。ホームページの作成やSNSの発信など積極的に行われている。
		各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B					
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B					
	収支の状況	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		収支計画に基づき、適切に運営している。経理処理についても適切に執行している。		B	収支計画に基づき、適正に運営できている。
		収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B					
		経理処理は、適切に行っているか。	B					

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「C」=協定書・仕様書等の水準を満たさず改善を要する。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	本格的な大規模個展となる「ピーター・シス」展や「鹿児島睦」展、また日本を代表する女性俳人の俳句展など、特色のある展示や分野をまたぐハイブリッド展など同館の特性を生かした展示を行っている。デジタルミュージアムの構築など日常業務に加え更なる施設の魅力向上や中心市街地活性化に繋がる事業にも積極的に取り組んでいる。設備の不具合にも適切に対応し、施設の維持管理にも努めている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。
「B」=取組状況の水準が普通である。

「A」=良好である又は成果があった。
「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】 令和5年4月1日～令和5年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・施設の清掃状態 →「たいへん満足」73.2%「満足」21.9%	・今後も現在の状態を維持し、適切に管理を行っていく。
回答者数	・職員の対応 →「たいへん満足」66.3%「満足」23.3%	・「たいへん満足」が増やせるような対応を目指す。
365	・利用者満足度 →「たいへん満足」65.2%「満足」27.4%	・「たいへん満足」が増やせるような事業展開を目指す。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置